

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 毒ガス
問題 第2次移送(3)

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/43784 |

在米大

外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印) 符号表示 略 平 ※ 総第 24 157 号
 暗 略 平 ※ 昭和 年 月 日 時 分 発
 第 147 号 MAY 24 1943
 ※ 大至急 (至急) 普通・LTF ※ 発電係 高M

大臣 事務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長
 主管局部課 (室) 名 東北1
 起案 昭和46年5月22日
 参事官 北米第一課長
 起案者 1R中 電話番号 2465

臨時代理大使 大臣 発
 在 沖繩高瀬 総領事 代理 代理 代理
 電 在 975 大使 臨時代理大使 代理 代理
 報 在 代理 代理 代理 代理

件名 才2次毒ガス移送ルート工事費
 貴電才547号に同じ
 1. 22日 ~~山~~ 山中 総務長官と局長主席との
 内で行われた会議の席上、同長官より主席
 に対し次のとおり述べられた趣。
 (1) 所要工事費 72,000,000円は、政府の

漢
 漢

字
 済

215

(※印欄内は電信課記入)

(昭和四二・七一 改正)

GB-1

一般会計予備費の支出する。
 (2) 本件支出は琉球政府の才入、才出のルート
 を至ずに行なわれる。
 (3) 住民避難等に要する経費は別問題であり、
 同経費が必要な場合は琉球政府の借入金
 金で賄われるべきである。但し年度末に
 おける返済の際に問題あらば、日本政府
 は改めて話し合いに応ずる用意がある。
 (なお、総務長官は総務の吉岡公使に
 対し、この事はまた大蔵省側とつめた
 わけではなく、同長官の一存なる旨内話
 していらした趣。)
 2. 前記1.(1)の支出については25日の閣議
 において決定する。なお、
 大蔵省に文書にて右決定の旨を報告する。

米入経費は、